

令和8年第1回臨時会

# 飯 島 町 議 会 会 議 録

令和8年1月16日 開会

令和8年1月16日 閉会

飯 島 町 議 会



令和8年第1回飯島町議会臨時会議事日程

令和8年1月16日午前11時17分 開会・開議

1 開会（開議）宣告

1 議事日程の報告

1 町長議会招集あいさつ

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定について

日程第 3 諸般の報告

日程第 4 第1号議案 令和7年度飯島町一般会計補正予算（第6号）

日程第 5 第2号議案 令和7年度飯島町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

日程第 6 第3号議案 令和7年度飯島町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

日程第 7 第4号議案 令和7年度介護保険特別会計補正予算（第3号）

1 町長あいさつ

1 閉会宣言

○出席議員（12名）

1番	池上 明	2番	坂本 紀子
3番	伊藤 秀明	4番	宮下 秀和
5番	三浦寿美子	6番	荒川 みずき
7番	折山 誠	8番	堀内 学
9番	星野 晃伸	10番	浜田 稔
11番	吉川 順平	12番	宮脇 寛行

○欠席議員（0名）

○説明のため出席した者

出席を求めた者	委任者
<p>飯島町長 唐澤 隆</p>	<p>副 町 長 宮下 寛            総 務 課 長 堀越 康寛            企画政策課長 座光寺満輝            住民税務課長 林 成 昭            健康福祉課長 小林 正司            産業振興課長 斉藤 鈴彦            建設水道課長 片桐 雅之            会 計 管 理 者 曾我 弘恵</p>
<p>飯島町教育委員会            教育長 片桐 健</p>	<p>教 育 次 長 藤木真由美</p>

○本会議に職務のため出席した者

議会事務局長	那須野一郎
議会事務局書記	眞弓 歩

## 本会議開会

開 会	令和8年1月16日 午前11時17分
事務局長 議 長	御起立をお願いいたします。(一同起立) 礼。(一同礼) 御着席ください。(一同着席) ただいまから、令和8年第1回飯島町議会臨時会を開会いたします。 議員各位におかれましては、慎重なご審議をいただくとともに、円滑な議事運営にご協力をいただきますようお願いいたします。 これから本日の会議を開きます。 本日の会議日程については、お手元に配布のとおりです。 開会にあたり、町長からごあいさつをいただきます。
町 長	〔唐澤町長 登壇〕 議会臨時会招集に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。 令和8年1月6日付飯島町告示第1号をもって、令和8年第1回飯島町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、新年早々で大変ご多忙中にもかかわらず、全員の皆様のご出席を賜り、心から厚く御礼を申し上げます。 令和8年の新しい年を迎えた正月三が日は穏やかな天候に恵まれ、全国の神社や寺院は初詣客でにぎわっておりました。一年の健康と家族の幸せを願う姿のほか、世界各地で戦禍が止まず、物価高騰が続く状況の中で、平和な世界や暮らしの安定を願っている様子も各種の報道で見聞きいたしました。 今年に入り共同通信社が昨年実施した主要企業アンケート結果を公表しております。国内景気見通しは物価高へ危機感を示す回答が目立っております。輸入物価を押し上げる為替相場の円安進行を背景に幅広い分野で値上げが続けば、消費意欲の減退や景気の腰折れにつながる懸念が指摘されております。そのため幅広い業種で新政権に対し円安への対策を求めておりました。 また厚生労働省が発表する毎月勤労統計調査によりますと、物価変動を考慮した一人当たりの実質賃金はマイナスが続いております。名目賃金に当たる現金給与総額は連続プラスであるにも関わらず、家計を圧迫する物価高騰に追いついていない実態が浮き彫りになっております。 このような状況下、国政では昨年12月に「生活の安全保障・物価高への対応」としまして、約8兆9,000億円を措置する令和7年度の補正予算を成立させました。 具体的な対策としましては、子ども1人当たり2万円を給付する「子育て応援手当」、また、この1月から3月の冬季期間の電気・ガス料金の負担軽減支援、また、ガソリン税の暫定税率の廃止を実施。そして、地方自治体が行う物価高対策への支援であります「重点支援地方交付金」としまして2兆円が含まれております。物価高から暮らしを守る支援を行うとされているところでございます。 町では早急に物価高に対応するため、国が定めた重点支援地方交付金を活用した独自の

対策につきまして、消費下支えの取り組みや、エネルギー価格や食料品価格の物価高支援等の住民生活の安全安心の確保、及び負担軽減を図っていくための施策がまとまりましたので、本臨時会におきまして事業予算案をご審議いただくことといたしました。議員各位におかれましては、特段のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

なお、本臨時会にご提案いたします案件は、国の補正予算に係る経済対策のほか、喫緊の予算措置が必要な事業に関わります補正予算案件4件でございます。

何卒、慎重なご審議をいただき、適切なるご決定を賜りますようお願い申し上げまして、議会臨時会の招集のごあいさつといたします。よろしくお願いいたします。

[唐澤町長 降壇]

議長 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第122条の規定により、2番 坂本紀子 議員、3番 伊藤秀明 議員を指名します。

議長 日程第2 会期の決定についてを議題といたします。

本臨時会の会期につきましては、本日、議会運営委員会において協議をいただいております、議会運営委員長より、会期は、本日1日限りとすることが適当との協議結果の報告がありました。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、議会運営委員長からの報告のとおりとしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

[「異議なし」と叫ぶ者あり]

議長 異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日限りと決定いたしました。

日程第3 諸般の報告を行います。

議長から申し上げます。

はじめに、令和7年12月定例会において決議されました意見書の処理について報告します。「診療報酬・介護報酬及び障がい福祉サービス等報酬10%以上の引き上げを求める意見書」、ほか3件の意見書につきましては、令和7年12月17日に衆議院議長をはじめ、関係機関へ送付しましたので報告します。

次に、例月出納検査結果について結果の報告をいたします。

12月における例月出納検査の結果、特に指摘事項はありませんでした。

次に、本会議に説明員として出席を求めた方は、別紙のとおりであります。

なお、藤木教育次長より欠席する旨の連絡がありました。

議長 以上で諸般の報告を終わります。

日程第4 第1号議案「令和7年度 飯島町一般会計補正予算（第6号）」、

日程第5 第2号議案「令和7年度 飯島町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）」、

日程第6 第3号議案「令和7年度 飯島町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）」、

日程第7 第4号議案「令和7年度 飯島町介護保険特別会計補正予算（第3号）」、

以上4議案を一括議題とします。

それでは、本4議案について、提案理由の説明を求めます。

[唐澤町長 登壇]

町 長

第1号議案から第4号議案について、一括して提案理由の説明を申し上げます。

まず、第1号議案、令和7年度一般会計の補正予算第6号について申し上げます。

今回の補正予算につきましては、国の補正予算による物価高騰対策および経済対策のほか、一般職員の手当に関する人件費等の補正を行うものでございます。

予算の規模につきましては、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ、2億7,245万9千円を追加し、歳入歳出それぞれ、71億7,346万円とするものでございます。

主な歳出の内容につきましては、国の物価高対策子育て応援手当に町の単独上乗せ分を合わせましておよそ3,520万円、町民の皆様全員に8,000円分の商品券を配布しますいいじまプラチナ商品券発行事業に7,600万円を計上するほか、社会福祉施設や医療機関、また、農業者に対する物価高騰対策支援を計上いたしました。そのほか、農業水路等長寿命化・防災減災事業の中平地区の水路改修工事等に1,600万円、社会資本整備総合交付金事業の町道鳥居原横断線や天神松線の道路改良工事等におよそ7,800万円、一般職員の手当に関する人件費の増額など必要な経費を計上し、予備費で調整するとともに、特定財源となります国庫支出金や県支出金、町債のほか、普通交付税の追加交付分につきまして、歳入予算を増額補正するものでございます。

続きまして、第2号議案、令和7年度飯島町国民健康保険特別会計の補正予算第3号について申し上げます。

予算規模につきましては、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ60万円を追加し、歳入歳出それぞれ9億1,129万6千円とするものでございます。

今回の補正につきましては、一般職員の手当および会計年度任用職員の費用弁償に関します人件費につきまして補正を行うものでございます。

歳入では、繰入金を60万円増額するものでございます。

歳出では、総務費を60万円、保健事業費を1万3千円それぞれ増額し、差額を予備費で調整するものでございます。

続きまして、第3号議案、令和7年度飯島町後期高齢者医療特別会計の補正予算第3号について申し上げます。

予算規模につきましては、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ30万円を追加し、歳入歳出それぞれ1億9,305万3千円とするものでございます。

今回の補正につきましては、一般職員の手当に関する人件費について補正を行うものでございます。

歳入では繰入金を30万円増額し、歳出では総務費を30万円増額するものでございます。

続きまして、第4号議案、令和7年度飯島町介護保険特別会計の補正第3号につきまして申し上げます。

予算規模につきましては、歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ31万円を減額し、歳入歳出それぞれ12億4,308万4千円とするものでございます。

今回の補正は、一般職員の手当のほか、育児休業から復帰しました職員に関する人件費につきまして補正するものでございます。

歳入では、国庫支出金を40万5千円、県支出金を20万3千円減額し、繰入金を29万8千円増額するものでございます。

歳出では、総務費を50万円増額する一方、地域支援事業費を105万円増額し、差額を予備費で調整するものでございます。

その他、細部につきましては、第1号議案の一般会計につきましては、担当課長からそれぞれ説明申し上げ、第2号議案から第4号議案の特別会計につきましては、ご質問により説明申し上げますので、よろしくご審議のうえ、ご議決を賜りますようお願いいたします。

企画政策課長 補足説明

総務課長 補足説明

住民税務課長 補足説明

健康福祉課長 補足説明

産業振興課長 補足説明

建設水道課長 補足説明

議長 提案理由の説明がありました。

これから本4議案について一括して質疑を行います。

質疑はありませんか。

10番

浜田議員 2点質問いたします。今回のプラチナ商品券の執行に関わる話でありますけども、第1点、エーコープ閉店の状態のままでこの事業をやることが特に地域の買い物弱者にとっては大変不利に働くと思っています。以前、社協が確かなさったと思うんですけどもこの商品券に合わせてですね駅前では何回かの購買の機会を設けるようなことは考えられないのかというのが第1番目の質問です。それから2番目。かつてコロナ禍の最中に繰り返し商品券が前町長の時代に発行されました。しかしながらその結果を見ますと非常に不公平な状態でありました。参加した事業者のうちのほとんど上位3社ないし5事業者くらいのところ販売金額が集中していたということがありました。ですので今回も施行後に同様の資料を町側が検証するつもりがあるのかどうなのか。それを議会にも、個人の名前は入れる必要はないと思いますけども、公表する考えはおありかどうか。この2点をお尋ねします。

産業振興課長 商品券の使用企業さんにつきましては、できるだけ多くつなぎたいと思っております。

現在、エーコープさんの部分については、4月から無くなってしまったわけではございますが、以降、買い物支援対策として、移動販売車などそういったものも対応しているところでもあります。そういった中で、できる限り新しく昨年度よりできている商店もありますので、そういったところにもできる限り協力を募って、幅広くさせていただきたいと思つ

ております。また、2点目の利用されたところの部分についても検証し、報告して参りたいと考えております。

3番

伊藤議員

15頁の1番下の商工費のところでお聞きしますが、商品券の印刷代という項目が特別ないんですけれど、これは委託料に含むと考えて良いのか、ということと、もう1点目、業者が商品券を使うのはいいんですけれど、換金をするに時間がかかりすぎるので大変だということを知っておりますけど、そこら辺の考え、もう少しスムーズに早く換金できるかどうか。そこらへん検討したかどうか。

産業振興課長

1点目の印刷製本費につきましては、委託料の中に含んで入れてあるようになっております。換金につきましては、商工会さんのほうに商品券をできるだけ集めるようにし、そこで集約していただき、町へ報告していただき、できるだけ早く換金できるよう努めてまいりたいと思っております。

議長

ほかに質疑ありませんか。

8番

堀内議員

2、3点質問をさせていただきます。まず簡単な質問なんですけど、13頁の児童の民生費の子ども——子育て応援手当ですが、資料を見ていると一般財源として472万が追加でかかってきているんですけれど、これは今回のメニューでくる国庫支出金じゃなくて、元々くる交付税を使うようなものになるのか、っていうところ。まあ10分の10っていうことなのでたぶん交付金——国のメニューなら対象になってくるのかなって思うんですけどそのあたり1回お聞かせいただきたいところ。と、先ほどありました15頁のプラチナ商品券なんですけれども、従来の使うものについては、1回その商品券を使うとその商品券を事業者が使うということをやっておりました。私の想定しているところでも結構使っておりました。なんで、結構ぐるぐる回っているんですね、商品券。それがたしかに地域経済としては良いものだと思うんですが、検証するときどこにいくら使われたかっていうのは、たぶんわからないです。資金的に余裕があるところに商品券が残って換金してるっていうところが結構目立ってたところがあるので、そのあたりどのような検証をするのかっていうのを改めてご考慮いただかないといけないかなと思うんですがそのあたりをお聞かせください。

住民税務課長

子育て応援手当の1点目の質問であります。こちらの手当では国制度10分の10ということなんですけど、資料にあります通り一般財源472万6,000円、この部分がいわゆる10分の10にないんじゃないかということかと思えます。こちらの関係なんですけども、今回物価高対応の全部の事業を組み立てる中で全体、10分の10という部分もあるんですけれども、この472万6000円は国からくるものではございますけれども、前年度の繰越の手当の一部をこちらに充足することもありまして、もう1点は、公務員、またそれ以外の児童手当の方でも、こちらを辞退するというのも受け付けるスキームがこちらの全協の資料の8頁でございますけれども、こちらで希望しない場合も受け付けるというようなこともあつたりはしまして、そういったものを見て全体で予算を編成したところでもあります。

副町長 全体で1億4,000万円の国の交付金をいただいておりますけども、今までのこういう事業の関係で行きますと必ず充当率というのを問われてまいります。この1億4,000万円全部熟すということを基本的な立場にたってやるとですね、今課長が申しましたように拒否される方ですとか、それから、あと、使われない場合ですとか、そういうものがございまして、そういうものを勘案して充当率を下げないでやらないとですね、実績報告したときに大変苦勞することになりますので、できるだけ国の交付金は100%活用するようになりますとそれぞれの事業について一般財源をつけてやる、という方針に基づきましてこういう組み立てをしております。今までの経験上、報告の段階で色々なものが出てまいりますので、そこを勘案をしてできるだけやりやすい、手間をかけない方法でやっている、という状況でございますのでよろしくお願いたします。

産業振興課長 商品券の件につきましては、やはり原則、配布したのに対し、最終的に町がどの事業者さんにお支払いしたという視点での部分の検証になってくると思います。議員からお話があった利用された商品券を再度事業者が使ったという部分の分については把握が難しいところはありますので、現在のところでは最終的なところでの検証になってくるかなと思っております。

議長 その他――  
質疑ありませんか。  
〔「なし」と叫ぶ者あり〕  
質疑なしと認めます。  
これで質疑を終結します。  
これから議案ごとに討論・採決を行います。  
はじめに、第1号議案令和7年度 飯島町一般会計補正予算（第6号）について討論を行います。  
はじめに、原案に反対討論はありませんか

10番 浜田議員 この原案に反対いたします。本来であれば修正案を提出すべきところでありまして、時間的な制限もありますので、専ら反対に留めるということにしたいと思っております。反対の理由は非常に単純です。この商品券、即効性が求められている時期に余計な費用を使ってこの商品券を配ると、このやり方自身は今まで大した結果を生んでこなかったというのが以前の商品券の発行の結論でした。これを繰り返すことについてですね町議会全員で賛成したという形は私は望んでおりません。少なくとも私はこの点で、全員一致ではないということを示すために反対いたします。

議長 次に、原案に賛成討論ありませんか。

8番 堀内議員 この議案に賛成のする立場から討論させていただきます。まずこの国の補正がおりた時にこの素早い各物価高や地域の状況に合わせた対応するのが大事で大変評価すべきものだと思っております。その中で、今回は商品券という形にはなりましたが、この中でも地域の消費を促すという意味ではとても大事なことではあるというふうに考えます。もっと

素早くできれば、町民の方も喜ぶかもしれませんが、いろいろ準備がありますので、しっかり町の消費を促す、また生活者のためになる事業になることを期待しまして賛成とさせていただきます。

議長 ほかにも討論はありませんか。

2番

坂本議員

賛成の立場で討論いたします。福祉の現場、それから医療現場、それから子ども、低所得者、そして一般の住民という形で幅広く物価高騰の対応とそれと町の単独の給付金などを入れて、幅広い層と方々に配れるということは、確かに人件費という分では職員の方たちは大変かもしれませんが、政策としてはよくできていると思いますので賛成いたします。

議長 ほかにも討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

これで討論を終結します。

これから、第1号議案令和7年度 飯島町一般会計補正予算（第6号）」を採決します。

この採決は起立によって行います。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方はご起立ください。

お座りください。起立多数です。

したがって、第1号議案は原案のとおり可決されました。

次に、第2号議案令和7年度 飯島町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について、討論を行います。

はじめに、原案に反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、原案に賛成討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、第2号議案令和7年度 飯島町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について、採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、第2号議案は、原案のとおり可決されました。

次に、第3号議案令和7年度 飯島町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について、討論を行います。

はじめに、原案に反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、原案に賛成討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

討論なしと認めます。これで討論を終結します。

これから、第3号議案令和7年度 飯島町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について、採決します

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、第3号議案は、原案のとおり可決されました。

次に、第4号議案令和7年度 飯島町介護保険特別会計補正予算（第3号）について、討論を行います。

はじめに、原案に反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

次に、原案に賛成討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

討論なしと認めます。これで討論を終結します。

これから、第4号議案令和7年度 飯島町介護保険特別会計補正予算（第3号）について採決します。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、第4号議案は、原案のとおり可決されました。

以上で本日の日程は、全て終了しましたので、町長から議会閉会のごあいさつをいただきます。

〔唐澤町長登壇〕

町長 議会臨時会の閉会にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

本日上程いたしました案件につきまして、議員の皆さま方の慎重なご審議をいただき、すべての議案を原案のとおりご議決、ご同意をいただきまして誠にありがとうございました。

ご議決いただきました事業につきまして、十分な周知を行い、速やかに効果が表れるよう、遅滞なく進めてまいり所存でございます。

さて、令和6年元日に甚大な被害をもたらした能登半島地震から1月1日で2年となりました。地震の死者は700人ほどにもなっていますが、このうち「災害関連死」は500人弱にのぼりまして、建物倒壊等による「直接死」の2倍の人数になっているところでございます。関連死の要因は「地震のショックや余震への恐怖」が約9割と最多で、その他「電気や水道の途絶」「社会福祉施設の被災による機能低下」「避難所生活の負担」が上位を占めているところでございます。

先日、駒ヶ根市に本部を置きます青年海外協力協会（JOCA）の派遣前の訓練入所式に招

されました。この青年海外協力協会（JOCA）は、発災直後から現地入りを決め、支援活動を行ってきております。最初はボランティアの受け入れからはじめ、次に仮設住宅の見守り活動を進め、その後、見守り相談支援事業を受託するなど、今でも支援を継続しております。活動の様子としましては、おおむね2～3週間に1度のペースで、1軒ずつ足を運び、心に寄り添い「一人じゃないこと」を意識してもらいながら住民との対話を重ねておられます。被災者を孤立させないことが災害関連死を防ぐ最も大事なこととして支援活動を展開されているところでございます。また、能登で運営している被災者の交流拠点施設では、食事の提供のほか、お風呂やサロンの場を設けており、知らない者同士がここに来て、顔を合わせることでいつしか顔見知りになり、関わり合いを持つようになっているようでございます。被災者支援の活動はこれからも、引き続き重要な局面に入ってきていると感じておるところでございます。

町では現在、飯島町地域防災計画の見直しを進めております。全国で多発している災害の事例や教訓を生かしながら、自助、共助の役割、適切な避難所開設、孤立予測地域への速やかな対応など重要課題を意識しながら改定を進めてまいります。議員各位におかれましても、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

さて、3月初旬には、新年度予算を中心にご審議をいただきます3月定例会も予定されております。

今後の一層のご協力をお願い申し上げますとともに、二十四節季の「大寒」が間近になっておりますので、議員各位におかれましては、健康には十分ご留意いただき、益々のご活躍を心からお祈り申し上げ、第1回議会臨時会の閉会にあたりまして、ごあいさついたします。本日は誠にありがとうございました。

[唐澤町長降壇]

議 長	以上で令和8年第1回飯島町議会臨時会を閉会といたします。 御苦労さまでした。
事務局長	御起立をお願いいたします。（一同起立）礼。（一同礼「お疲れさまでした」）
閉 会	午後0時11分

上記の議事録は事務局長 那須野一郎の記載したものであるが、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

飯島町議会議長

署 名 議 員

署 名 議 員